

ケアハウス近況

夕方の心地よい風、虫の音。すっかり秋らしく過ごしやすい日々になりました。

今年の納涼祭は台風接近と重なり、急遽あたご苑内での縮小版となりましたが、利用者様大半が参加され、「楽しかった」「雨の中、やってくれてありがとう」と喜ばれ、また、文化祭に向けて一生懸命作品に取り組み姿に職員も奮起し、レイアウトに工夫を重ねました。敬老会当日は、ボランティアの方々の幅広い演出とサプライズに、笑顔と拍手の絶えない楽しい祝祭となりました。

行事も一段落し季節の変わり目となるため、利用者様の体調など見守り、声かけを心がけていきたいと思っています。



夏体験ボランティア

今年のボランティアは中学生2名、高校生2名が参加してくれました。利用者様と沢山ふれあいました。



五百市中学校職場体験学習

今年も5名の生徒が体験学習に來苑しました。

『何事も初めて尽くしの体験！』
職員の指導の下、配茶準備・車いすの移動補助・食事配膳・下膳等色々な体験ができたと思います。

最後まで笑顔で絶やさず利用者様と向き合ってくれた生徒さん、ありがとうございました。



教員免許取得希望者体験事業

教員免許取得希望者体験事業に、明星大学から2名の学生が来られ、5日間にわたり介護業務を体験されました。

『教員免許証取得の一環で体験実習をしましたが、私はこの体験を終える頃には介護福祉の現場に就きたいと思いはじめました。利用者さんの食事の時間では、利用者さんが「おいしいねえ」と言って喜ばれていたの、私も温かく嬉しい気持ちになりました。短い期間ではありましたが、人の心に寄り添う”価値を見つけ



車いすの介助の仕方について聞いています。



ました。学んだ時の気持ちを忘れずに、残りの学生生活では福祉分野の勉強にも挑戦したいと考えています。』

(細谷 七瀬)

『5日間という短い期間での介護等体験でしたが、利用者さんや職員さんとの会話を通して多くのことを感じ、学べました。職員の皆様に優しく指導していただき、職員さんと同じように利用者さんと接するように心がけ、コミュニケーションの大切さを痛感しました。利用者さん一人ひとりに個性があり、人権という考えを感じることができました。貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。』(蔵田 ひかる)

介助って難しい・・・

